

# 竹原市行財政経営強化方針 アクションプラン

令和元年5月  
竹原市

## 目次

1	アクションプランの策定について	1
2	取組期間	1
3	推進に向けて	1
4	実施項目一覧	2
5	取組の内容	4
	基本方針 1 市民目線に立ったまちづくりの推進	4
	基本方針 2 行政サービスの質的向上	7
	基本方針 3 効率的・効果的な組織の構築	11
	基本方針 4 持続可能な財政基盤の確立	21

## 1 アクションプランの策定について

本市は、第6次竹原市総合計画の将来都市像である『元気と笑顔が織り成す暮らし誇らし、竹原市。』の実現に向け、第6次竹原市総合計画の推進を支える基本的な実行項目の一つとして、行財政運営を推進させるために取り組むべき指針となる竹原市行財政経営強化方針（以下、「方針」という。）を策定いたしました。

この方針に掲げる取組の着実な推進を図るため、具体的な「実施項目」を示したアクションプランを策定し、PDCAサイクルを回しながら推進を図っていきます。

## 2 取組期間

アクションプランの計画期間は方針と同じく、令和元年度から令和5年度までの5年間を計画期間とし、必要に応じて見直します。

## 3 推進に向けて

### (1) 推進体制

本部長である市長のほか、副市長、教育長及び各部長等で構成する竹原市行財政経営強化推進本部が中心となり、各部署が連携し全庁一丸となって取り組みます。

### (2) 進捗管理・検証方法

毎年度、竹原市行財政経営強化推進本部において取組の実施状況について検証・進捗管理を行い、その結果を踏まえ、各部署は取組の改善を図ります。

また、ホームページにより公表します。

#### 4 実施項目一覧

##### 基本方針1 市民目線に立ったまちづくりの推進

目指す姿	市民と行政との相互理解が深まり、市民の声を活かし、多様な意見を尊重してまちづくりを進めている
------	--

取組項目	番号	実施項目	頁
多様な機会を捉えた市民とのコミュニケーションの推進	①	市民との対話機会の充実	4
	②	市政への提案をしやすい環境づくりの推進	4
効果的な情報発信の推進	③	戦略的な広報の推進	5
	④	出前講座の充実	5
保有する情報の積極的な公開	⑤	情報公開の推進	6
	⑥	行政情報のオープンデータ化の推進	6

##### 基本方針2 行政サービスの質的向上

目指す姿	市民に信頼される市役所として、行政手続きの利便性向上や多様な主体との連携により地域課題の解決を図るなど、質の高い行政サービスを提供している
------	---

取組項目	番号	実施項目	頁
行政手続きの利便性の向上	⑦	利便性を考慮した行政サービスの提供	7
	⑧	分かりやすい窓口表示の推進	7
信頼される市役所づくりの推進	⑨	5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ(ルールの習慣化))の推進	8
	⑩	コンプライアンスの更なる徹底	8
多様な事業主体との連携	⑪	大学及び民間企業等との連携	9
	⑫	連携中枢都市圏における施策の推進	9
	⑬	民間ノウハウの活用の推進	10

##### 基本方針3 効率的・効果的な組織の構築

目指す姿	コミュニケーションの活性化やワークライフバランスを実現する職場環境において、職員個人や組織の力が最大限に発揮され、行政課題の解決に的確に対応できる組織が構築されている
------	---

取組項目	番号	実施項目	頁
組織の最適化	⑭	効率的・効果的な行政運営の推進に向けた組織体制の構築	11
	⑮	適正な定員の管理	11
マネジメントの強化	⑯	マネジメントサイクルの確立	12
	⑰	所属内コミュニケーションの円滑化	12
	⑱	マネジメント研修の実施	13
ワークライフバランスの推進	⑲	適正な労働時間の管理	13
	⑳	休暇等の取得促進	14
	㉑	各種研修の実施(メンタルヘルス, ハラスメント等)	14

取組項目	番号	実施項目	頁
業務改善の推進	㉒	I C Tの活用による業務効率化の推進	15
	㉓	事務の決裁権限の見直し	15
	㉔	庁内会議の効率化	16
多様な人材の登用	㉕	女性の活躍推進	16
	㉖	会計年度任用職員制度の導入	17
	㉗	採用対象者等の拡大	17
職員の意欲・能力の向上	㉘	人事評価制度の更なる推進	18
	㉙	人材育成の推進	18
	㉚	他市町等との相互派遣の推進	19
情報共有による組織力の強化	㉛	組織を横断する連携の強化	19
	㉜	所属内コミュニケーションの円滑化（再掲）	20
	㉝	市民ニーズの共有に向けた取組の推進	20

#### 基本方針 4 持続可能な財政基盤の確立

目指す姿	弾力的かつ収支が均衡した持続可能な財政基盤が確立している
------	------------------------------

取組項目	番号	実施項目	頁
計画的な財政運営	㉞	財政収支見通しの作成	21
	㉟	財政運営に関する計画の策定・見直し	21
	㊱	財政運営に関する計画の進捗管理	22
歳出の管理	㊲	事務事業の選択と集中	22
	㊳	給与制度の適正化	23
	㊴	公共施設等の適正化	23
	㊵	その他内部管理経費の節減	24
歳入の確保	㊶	市税収入等の確保	24
	㊷	受益者負担の適正化	25
	㊸	公有財産の有効活用	25
	㊹	多様な財源の確保	26

## 5 取組の内容

### 基本方針1 市民目線に立ったまちづくりの推進

市民目線に立ったまちづくりを推進するため、市民との対話を充実するなど、多様な機会を捉えた市民とのコミュニケーションを図ります。また、必要な情報等を多様な情報ツールを活用して効果的に情報発信するとともに、開かれた市政の推進に向け、保有する情報の積極的な公開に取り組みます。

#### (1) 多様な機会を捉えた市民とのコミュニケーションの推進

##### 総括課：企画政策課

市民目線に立った行政運営を行うにあたっては、市民ニーズを把握し、相互理解を深める必要があるため、市民との対話機会の充実を図るなど、多様な機会を捉えた市民とのコミュニケーションに取り組みます。

番号①		市民との対話機会の充実				
内容		市民と地域課題を共有し、市民の声を市政運営に活かしていくため、住民自治組織や子育て世代等と市長との意見交換など、機会を捉えて市民と相互理解を深め、継続的な対話に取り組みます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	調整実施	調整実施	調整実施	調整実施	調整実施
	令和元年度内容	○地域に出向き、市からまちづくりの方向性等の施策説明を行いながら、その地域の実情を聞くことで課題を共有する等、意見交換を行う。 ○市が推進している子育て支援や移住定住促進などの施策について、市内在住の子育て中の方や市外からの転入者などと意見交換を行う。				

番号②		市政への提案をしやすい環境づくりの推進				
内容		市政に対する市民との相互理解を深めるため、市政への提案内容や対応状況について市ホームページで公開するなど、市民が市政への提案等をしやすい環境づくりに取り組みます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	実施	実施	実施	実施	実施
	令和元年度内容	○「市長への私の提案制度」について、主な内容や対応状況を四半期ごとに取りまとめ、市ホームページで公開する。 ○「市長への私の提案制度」について、1年間寄せられた主な意見や対応状況を6月の広報紙で公表するとともに、制度の更なる周知を図る。				

## (2) 効果的な情報発信の推進

総括課：企画政策課

市民生活に密着した情報や災害時の緊急情報、竹原の魅力など、市民等に分かりやすくしっかりと伝えるため、発信する情報に適した媒体を活用するなど、効果的な情報発信に取り組みます。

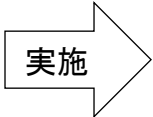
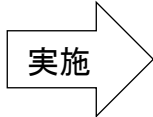
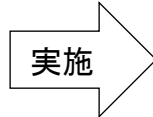
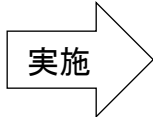
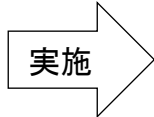
番号③		戦略的な広報の推進				
内 容		必要な市政情報を市民に確実に届けるため、情報内容に応じた発信ツールを使用するとともに、受け手を意識した分かりやすいものとするなど、効果的な情報発信に取り組みます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施
	令和元年度内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年度当初に情報発信の年間計画を策定し、これを踏まえた情報発信を行う。</li> <li>○プレスリリースの実施方法の見直しを行い、効果的な情報発信を図る。</li> <li>○広報マニュアルの見直しに向けた取組を進める。</li> <li>○伝えたい内容をSNSなど様々な情報ツールを活用した効果的な発信を行う。</li> </ul>				

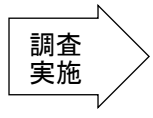
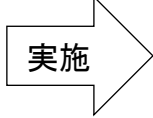
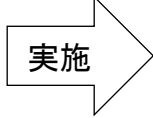
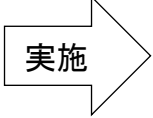
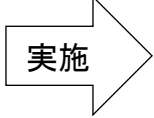
番号④		出前講座の充実				
内 容		市政に関する市民の理解と関心を深めるため、社会情勢の変化や市民ニーズを把握して講座メニューの見直しを図りながら、市職員が地域に出向き市の施策や制度などを説明する出前講座の実施に取り組みます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	実施	実施	実施	実施	実施
	令和元年度内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○講座メニューの見直しを行い、5月の広報紙へ令和元年度メニュー内容を掲載するなど、広く周知を図る。</li> <li>○四半期ごとに実施状況について庁内で情報共有を行い、次年度に向けて改善策を検討する。</li> </ul>				

(3) 保有する情報の積極的な公開

総括課：総務課

開かれた市政の推進と市政情報の透明化を図るため、ホームページ等で積極的な情報公開に取り組みます。

番号⑤		情報公開の推進				
内 容		情報公開制度を広く市民に周知し，更なる制度の利用促進を図るとともに，運用実績を広報紙等により積極的に公開します。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○情報公開制度の周知に向け，運用実績について広報たけはら5月号等への積極的な公開を行う。				

番号⑥		行政情報のオープンデータ化の推進				
内 容		データ分析技術の進展やデータ利用ニーズの多様化などを踏まえ，閲覧用に加工する前のデータを機械判読可能な形で提供するなど，行政情報のオープンデータ化に取り組みます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○オープンデータ化の取組について理解を深めるため，基礎的な知識，手法等を体系的に学ぶことができる研修会を実施する。 ○データ公開のためのルールを整備し公開する。 ○保有するデータの調査を実施し，公開可能なデータから順次公開を開始する。				



## 基本方針2 行政サービスの質的向上

市民目線に立った質の高い行政サービスを提供するため、簡素化などによる行政手続きの利便性向上や、職員の接遇能力の向上などによる信頼される市役所づくりに取り組みます。また、多様化・複雑化する行政課題の解決に向けて大学など様々な事業主体との連携に取り組みます。

### (4) 行政手続きの利便性の向上

総括課：総務課

行政手続きにおける利用者の負担を軽減するため、手続きの簡素化など、住民の利便性を考慮した親切で分かりやすい行政手続きの向上に取り組みます。

番号⑦		利便性を考慮した行政サービスの提供				
内 容		行政サービスにおける各種申請書の記入事項の簡素化など、行政手続きの簡素化や申請手続きのホームページへの掲載に取り組みます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	実施	実施	実施	実施	実施
	令和元年度内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種申請書の記入事項の簡素化について検討を進める。</li> <li>○ホームページに掲載する各種手続きに係る様式等について充実を図る。</li> </ul>				

番号⑧		分かりやすい窓口表示の推進				
内 容		国際化に対応して庁内案内図及び部署表示板を英語併記する等、全ての人に分かりやすく親切的な市役所の窓口表示を推進します。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	実施	実施	実施	実施	実施
	令和元年度内容	○新年度開始とともに英語併記された庁内案内図及び部署表示板の掲示を行う。				

(5) 信頼される市役所づくりの推進

総括課：総務課

市民に親しまれ信頼される市役所となるため、整理、整頓などの職場環境の改善に取り組むとともに、法令順守はもちろん、公務員としての自覚を持った良識ある行動の徹底に取り組みます。





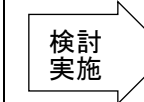
番号⑨		5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ(ルールの習慣化))の推進				
内 容		5S活動を組織的に推進し、業務のムリ・ムダ・ムラを排除し、職場環境の改善や業務の効率化を図ります。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	→ 実施	→ 実施	→ 実施	→ 実施	→ 実施
	令和元年度内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○庁舎内における掲示物(ポスター・ちらし等)の掲示に関して、一定のルールを設けるなど、必要な情報発信と庁舎内の美観向上の調和を図り、明るくきれいな市役所づくりを推進する。</li> <li>○庁舎内掲示物に関し、掲示場所・掲示期間・掲示手続きを定めた基準を作成し、これに基づく掲示を徹底する。</li> </ul>				



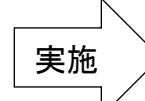
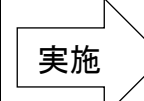

番号⑩		コンプライアンスの更なる徹底				
内 容		市民の行政に対する信頼を確保するため、法令や社会倫理に基づいた行動を徹底するとともに、幅広い法令等の知識の習得に取り組めます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	→ 実施	→ 実施	→ 実施	→ 実施	→ 実施
	令和元年度内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全職員を対象にコンプライアンス研修を実施する。</li> <li>○職員に対し服務規律の確保等に関する周知徹底をする。(年末年始、選挙前、不祥事案件発生後など)</li> </ul>				

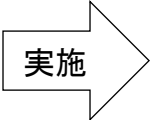

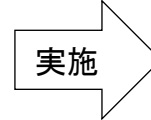
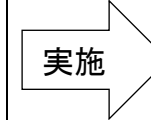
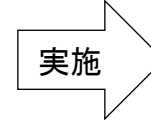
(6) 多様な事業主体との連携

総括課：企画政策課，財政課

大学や民間企業のノウハウ等を活用しながら課題の解決を図るため，大学，民間企業，周辺関係市町など，多様な事業主体との連携強化に取り組みます。

番号⑪		大学及び民間企業等との連携				
内 容		市民や地域の様々なニーズや課題に対応するため，大学や民間企業が持つ資源・ノウハウを活用しながら，地域課題の解決及び地域の活性化を図ります。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○他自治体などの先進事例について調査を進める。</li> <li>○連携予定先との協議を行い，連携先との協定締結に向けた調整を進めるなど，具体的な取組を実施する。</li> </ul>				

番号⑫		連携中枢都市圏における施策の推進				
内 容		市民の満足度が高い行政サービスを展開するため，施策の共同実施や行政資源の相互利用など，広島広域都市圏や広島中央地域連携中枢都市圏を構成する市町との連携施策を推進します。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新たな連携事業の提案に向けて庁内での調整を進める。</li> <li>○各種取組の状況について，四半期ごとに市内部でとりまとめを行う。</li> <li>○第4四半期において効果検証を実施する。</li> <li>○それぞれの連携中枢都市圏において開催されるワーキングや協議会を通じて構成する市町間の連携を図る。</li> </ul>				

番号⑬		民間ノウハウの活用の推進				
内 容		多様化・複雑化する行政課題に対応するため、各種業務の民間委託や指定管理者制度の推進により、民間事業者等のノウハウを活かしたより一層の行政サービスの向上と業務の効率化を図ります。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○より良い市民サービスを提供するため、民間委託を推進するとともに、効率的・効果的な管理運営を図るため指定管理者制度を活用する。				

### 基本方針3 効率的・効果的な組織の構築

組織及び職員の質を向上させ、行政組織力を高めるため、適正な定員管理や多様な経験を持つ人材の確保などに取り組むとともに、職員の意欲・能力の向上に向けた職員研修の充実や仕事と生活の調和の実現に向けた環境づくりに取り組みます。また、PDCAサイクルの徹底や業務の更なる改善や効率化を行うなど、職務の執行能率の向上に取り組んでいます。

#### (7) 組織の最適化

総括課：企画政策課，総務課

多様化・複雑化する行政課題に的確に対応していくため、効率的・効果的な行政運営の推進に向けた組織づくりを図るとともに、適正な定員管理に取り組んでいます。

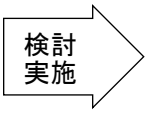




番号⑭		効率的・効果的な行政運営の推進に向けた組織体制の構築				
内容		各種施策をより効果的に推進するため、組織体制の最適化に取り組んでいます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○社会環境や行政ニーズの変化，法令改正等を踏まえ，必要な組織体制の整備を行いながら，スクラップアンドビルドを基本として，より簡素で効率的・効果的な組織編成を行う。				


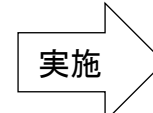



番号⑮		適正な定員の管理				
内容		多様な市民ニーズや地域課題を的確に捉え、効率的・効果的な行政運営を推進するため、本市の人口規模や財政状況及び類似団体の状況を踏まえながら、将来を見据えた計画的な定員管理に取り組んでいます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○定員管理計画を策定し，計画に沿った取組を実施する。 ○定員管理計画で示す方向性に基づき，必要な人員を確保しながら計画的な採用を行うとともに，施策実施のためのメリハリのある人員の配置を行う。				

(8) マネジメントの強化

総括課：企画政策課， 財政課， 総務課

組織力の強化を図り事業成果を確実に出していくため，事務事業の見直しや予算編成等が連動したPDCAサイクルが機能するマネジメントサイクルの確立に取り組みます。また，所属長が課員とコミュニケーションを取る中で目的を共有しつつ，業務の適切な配分と進行管理に取り組みます。

番号⑩		マネジメントサイクルの構築				
内 容		組織として各種事業を適切に推進していくため，PDCAサイクルを回しながら，事業・進捗管理・予算・組織編成・目標管理などの連携強化を図り，マネジメントサイクルの構築に取り組みます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○定期的に進捗管理を行い，執行状況を踏まえながら，事業の目的を達成するよう効果的な事業推進に取り組む。 ○年間を通じたPDCAサイクルについて仕組みづくりを行う。				

番号⑪		所属内コミュニケーションの円滑化				
内 容		各課で課内ミーティングを実施し，所属長と課員が事業の進捗状況や課題などについて共有することにより，組織一体となって課題の解決や事務の効率化に取り組みます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○事業の進捗状況や課題などについて，所属長と課員が共有するための課内ミーティングを実施する。				

番号⑱		マネジメント研修の実施				
内 容		管理監督者がマネージャーとしての役割を理解し実践できるスキルを身に付け、組織運営や部下の育成等マネジメントを遂行する上で必要となる知識、能力など習得する研修を実施します。				
実績及び 次年度の 取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	実施	実施	実施	実施	実施
	令和元年度内容	○管理者(課長級)や監督者(係長級)にとってより効果的な研修を検討する。 ○職員の主体性・積極性を伸ばし、上司としてのマネジメント力等の向上を図るため、管理者等を対象とする研修を実施する。				

### (9) ワークライフバランスの推進

総括課：総務課

仕事と生活の調和の実現を図るため、全職員が仕事も家庭も大切にしながら働くことのできる環境づくりや、職場での意識の醸成に取り組みます。

番号⑲		適正な労働時間の管理				
内 容		時間外勤務に関するルールを策定し、適正な労働時間の管理に取り組みます。また労務管理に関するシステム化について検討を行います。				
実績及び 次年度の 取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	検討 実施	実施	実施	実施	実施
	令和元年度内容	○時間外勤務に関するルールについて周知徹底を行い、各所属において適正な管理を行う。 ○時間外勤務の状況について見える化を図り、長時間勤務の是正などに向けて必要な取組を行う。 ○勤務管理に関するシステム導入についての検討を進め、今後の方向性について整理する。				

番号⑳		休暇等の取得促進				
内 容		年休の取得が、心身の疲労回復や仕事に対する意識とモチベーションを高め、仕事の生産性を向上させるなどのメリットを認識し、年休を取得しやすい職場づくりに取り組みます。				
指 標		【竹原市特定事業主行動計画】 1人あたりの年休取得日数/年間			現状値(平成30年)	9日
					目標値(令和元年)	10日以上
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○所属内の計画的な年休取得を促進するなど、年休を取得しやすい職場づくりを行う。 ○職員の休暇の取得状況の見える化を図るなど、各所属において適正な管理を行う。				

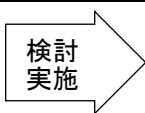
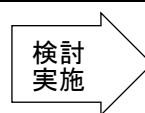

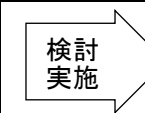
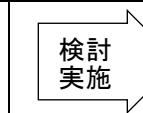
番号㉑		各種研修の実施（メンタルヘルス、ハラスメント等）				
内 容		ハラスメントは誰もが当事者となり得る問題であり、女性活躍推進やワークライフバランスを実現させる女性だけでなく、全職員が働きやすい職場環境の実現に取り組みます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○職員にとってより効果的な研修を検討する。 ○ハラスメント防止等の方策について検討を行うとともに、管理職員をはじめとするハラスメント防止研修を実施する。				


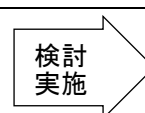
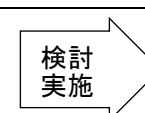
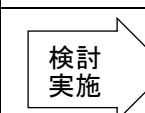
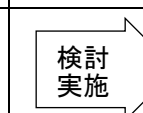


(10) 業務改善の推進

総括課：総務課，企画政策課

内部事務のスリム化や迅速な意思決定を図るとともに、職員の持つ能力をより一層活かすため、日々の業務のルーチン化を図り、業務の更なる改善や効率化に職員一人一人がスピード感を持って取り組みます。

番号⑳		ICTの活用による業務効率化の推進				
内容		処理等が固定化されている定型作業について、「RPA」を活用した自動化を調査・検討するなど、作業の負担軽減による業務の効率化に取り組みます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○他自治体及び民間企業での活用事例を踏まえ、対象業務についての洗い出しや具体化に向けた取組を行う。 ○RPA 活用可能性のある業務について、必要性を精査しながら、システム導入についての検討を進める。				

番号㉑		事務の決裁権限の見直し				
内容		日々の業務の更なる効率化に取り組むため、事務の決裁権限の見直しを進め、迅速な意思決定が行われる体制の構築に取り組みます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○決裁権限などに係る課題の抽出を行い、これを踏まえた見直し方針を整理し、必要な規則改正を行う。				

番号⑳		庁内会議の効率化				
内 容		会議の数、人数、時間の短縮、及び迅速な意思決定を行うため、会議の目的に応じて必要な出席者や開催時間を決定するとともに、目的が類似する会議資料の簡素化などに取り組みます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	検討実施	見直し実施	見直し実施	見直し実施	見直し実施
	令和元年度内容	○庁内会議の開催に係る基本的ルールについて改めて周知徹底する。 ○その他、庁内会議の質の向上に向けた取組について検討を進める。				

(11) 多様な人材の登用

総括課：総務課

社会情勢の変化に伴う行政課題に的確に対応するため、多様な経験を持つ人材の確保や適材適所の登用に取り組みます。

番号㉕		女性の活躍推進					
内 容		女性の視点を行財政運営に活かし、多様な視点から行政課題に対応するため、女性の能力が十分発揮できる職場環境づくりを進め、女性の多様なポストへの配置を積極的に行います。					
指 標		【第2次竹原21男女共同参画プラン】 各種審議会等委員における女性委員の割合		現状値(平成31年度)	22%	目標値(令和3年度)	35%以上
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	実施スケジュール	実施	実施	プラン見直し、実施	実施	実施	
	令和元年度内容	○女性職員の意欲向上やキャリア形成を支援する研修への参加を促進する。 ○採用試験における女性受験者の増加に向けた方法の検討を行う。 ○男女共同参画社会づくり講座開催等による、女性の活躍推進のための啓発を行う。					

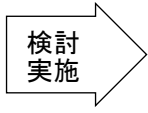




番号②⑥		会計年度任用職員制度の導入				
内 容		地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、会計年度任用職員制度への円滑な移行を図ります。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	移行準備	移行			
	令和元年度内容	○令和2年度からの会計年度任用職員制度の導入に向けて、勤務労働条件についての検討を進め、条例整備等を行う。				

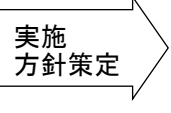




番号②⑦		採用対象者等の拡大(社会人経験者などの採用, 任期付技術系職員や再任用職員の任用, 障害者の雇用促進)				
内 容		職員の年齢構成の偏りを是正し, 各施策の推進に必要な人材の確保に向け, 採用のあり方を検討し実施します。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施
	令和元年度内容	○今後の職員の年齢構成などを踏まえて必要な人材確保等の検討を行い, 公募・試験などを行う。				

(12) 職員の意欲・能力の向上

総括課：総務課

職員の意欲・能力の向上を図るため、専門性の強化につながる研修の実施や成果主義を踏まえた人事評価制度の活用などに取り組みます。

番号⑳		人事評価制度の更なる推進				
内 容		人事評価結果の給与や人事への反映について、目標年次を定めて取組を進め、人事評価制度の強化・充実を図ります。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○目標管理など人事評価についての理解を更に深めるため、管理職員等に研修を実施する。</li> <li>○併せて、人事評価制度のこれまでの実施を踏まえ、必要な見直し検討を進める。</li> <li>○人事評価について、職員の計画的な人材育成などへの活用に向けた検討を進める。</li> </ul>				

番号㉑		人材育成の推進				
内 容		多様化かつ高度化する行政需要に的確に 대응していくため、職員一人一人の能力の向上が必要であり、人材育成基本方針及び研修計画を策定し、目指すべき職員像の実現に向けて職員の能力開発と育成を図ります。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民起点の考えの下、自ら行動する職員の育成を図るため、人材育成基本方針の見直しを行う。</li> <li>○自治総合研修センターが実施する研修への職員参加を促進する。</li> </ul>				

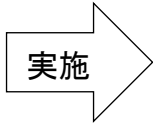
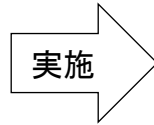
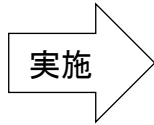
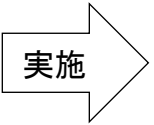
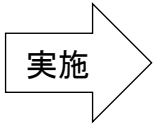
番号⑩		他市町等との相互派遣の推進				
内 容		現在実施している県等との人事交流に加え，連携中枢都市圏等を活用した県内他市町との相互派遣を実施し，職員の人材育成を図ります。また民間や県外市町との人事交流の実施についても検討を行います。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	検討	実施	実施	実施	実施
	令和元年度内容	○他市町等との相互派遣に向けた検討を行う。 ○派遣先の団体との協議を踏まえ，派遣協定の締結に必要な手続きを行う。				

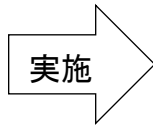
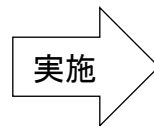
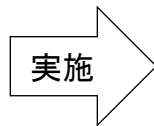
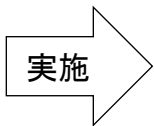
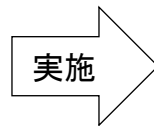
### (13) 情報共有による組織力の強化

総括課：企画政策課

庁内連携による施策効果を高めるため，日常業務における報告・連絡・相談の徹底や組織内で適切に情報を共有するなど，行政課題の解決に向けて組織内の情報共有の徹底に取り組みます。

番号⑪		組織を横断する連携の強化				
内 容		庁内連携による施策効果を高めるため，職員階層別によるグループワークの実施などにより，日常業務の改善や横の連携の強化に取り組みます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	仕組み作り	実施	実施	実施	実施
	令和元年度内容	○竹原市行財政経営強化推進本部の本部員や推進員ごとのグループワークなどを実施する。 ○グループワークを踏まえた業務改善などを実施する。				

番号㉔		所属内コミュニケーションの円滑化（再掲）				
内 容		各課で課内ミーティングを実施し，所属長と課員が事業の進捗状況や課題などについて共有することにより，組織一体となって課題の解決や事務の効率化に取り組みます。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○事業の進捗状況や課題などについて，所属長と課員が共有するための課内ミーティングを実施する。				

番号㉕		市民ニーズの共有に向けた取組の推進				
内 容		各所属が行う各種アンケートの実施結果等の市民ニーズを日々の業務に活かすため，各所属が把握した内容について庁内共有の徹底を図ります。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○各種アンケートの実施結果等，市民ニーズの共有に向けた庁内周知を図る。 ○四半期ごとに各所属からの共有事項の再確認を行う。				




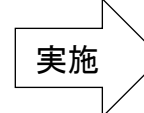

## 基本方針 4 持続可能な財政構造の確立




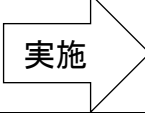

市民に身近な基礎自治体として、多様化・複雑化する行政課題や地域の実情に応じて、将来にわたって必要な行政サービスを安定的に提供していくため、弾力的かつ収支が均衡した持続可能な財政基盤の確立を推進します。

### (14) 計画的な財政運営

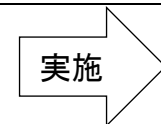




#### 総括課：財政課

持続可能な財政構造を確立するため、中・長期的な財政収支の見通しを踏まえた財政運営に関する計画を策定し、計画的な財政運営に取り組みます。

番号③④		財政収支見通しの作成				
内 容		計画的な財政運営に取り組むため、財政収支見通しを作成します。				
指 標		財政収支見通しの作成・公表			現状値(平成30年度)	年1回作成・公表
					目標値(令和5年度)	年1回作成・公表
実績及び 次年度の 取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○平成30年度決算を踏まえた財政収支見通しを作成する。 ○財政収支見通しを公表する。				

番号③⑤		財政運営に関する計画の策定・見直し				
内 容		財政運営に関する計画(財政健全化策の内容)については、計画策定時に見込まれなかった新たな行政需要や経済・社会情勢の変化や、毎年度の決算状況などを考慮し、次年度以降の方向性を検討するなど、状況に応じた内容の見直しを行います。				
指 標		計画(対策内容等)見直し			現状値(平成30年度)	計画策定
					目標値(令和5年度)	新計画策定
実績及び	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					






	令和元年度内容	○計画（対策内容等）見直しを行う。
--	---------	-------------------

番号③⑥		財政運営に関する計画の進捗管理				
内 容		財政運営に関する計画（財政健全化策の内容）を確実に実行するため、行財政経営強化推進本部において、進捗管理を行います。				
指 標		当初予算へ反映			現状値(平成30年度)	当初予算反映
					目標値(令和5年度)	当初予算反映
実績及び 次年度の 取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○計画の進捗管理を行う。 ○計画内容について新年度当初予算への反映を行う。				

(15) 歳出の管理

総括課：財政課，総務課，企画政策課

各種施策に対する財源配分の見直しや給与制度の適正化，旅費制度の見直し，その他の内部管理経費の節減など，市民の納得と支持が得られるよう，限られた財源の最適配分に向けた歳出管理に取り組みます。

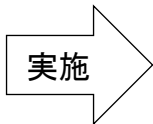
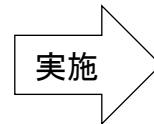
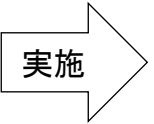
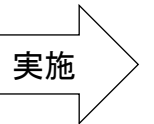
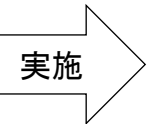
番号③⑦		事務事業の選択と集中				
内 容		事務事業の棚卸しにより個別事業の点検を実施し，その必要性，優先度などを検証し，事務事業の適切な選択と集中に取り組むための事務事業の見直しを実施します。				
指 標		効果額			現状値(平成30年度)	平成30年度を基準
					目標値(令和5年度)	300,000千円(対平成30年度)
実績及び	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					



	令和元年度内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○次年度以降見直し内容の検討・決定を行う。</li> <li>○見直しに向けた取組を実施する。</li> <li>○見直し内容を新年度当初予算へ反映させる。</li> </ul>
--	---------	--

番号⑳		給与制度の適正化				
内容		本市における給与制度諸課題に対し見直しと適正化を進め、市民から理解が得られる給与制度となるよう取り組むとともに、ラスパイレス指数の改善を図ります。				
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	協議 交渉	実施	実施	実施	実施
	令和元年度内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○課長級の給料表の見直し及び課長補佐の廃止を行う。</li> <li>○管理職手当の定額化を行う。</li> </ul>				

番号㉑		公共施設の適正化				
内容		公共施設等の現状を把握し、施設分野ごとに中・長期的かつ包括的な観点で適切な施設保有量とあり方を検討し、その対応の方向性を明確にした上で、計画的に公共施設等の更新・統廃合・長寿命化等を実施します。				
指標		効果額			現状値(平成30年度)	平成30年度を基準
					目標値(令和5年度)	14,000千円(対平成30年度)
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	検討 実施	検討 実施	検討 実施	検討 実施	検討 実施
	令和元年度内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公共施設等総合管理計画において、公共施設等の現状を把握する。</li> <li>○施設類型ごとに中長期的かつ包括的な視点であり方と施設保有量を検討する。</li> <li>○各施設のあり方について、その対応の方向性を検討する。</li> </ul>				

番号④⑩		その他内部管理経費の節減				
内 容		経常的事業等について、当初予算編成時に予算要求額の上限を定めるなど、限られた財源で最大の効果が出るよう事務事業を見直します。また、公共調達について、各種法令等の見直しに応じた業務の適正化を図るとともに、時代の変化や実態に合わせた旅費の見直しを行います。				
指 標		効果額			現状値(平成30年度)	平成30年度を基準
					目標値(令和5年度)	300,000千円 (対平成30年度)④⑩再掲
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事務経費について節減目標を設定し、定期的実施状況をモニタリングする。</li> <li>○他団体の事例を参考にしながら旅費の見直しを行う。</li> <li>○現在の契約手続きの見直しを図りながら物品等の調達を適正に行う。</li> <li>○光熱水費などオフィスコスト節減の徹底を図る。</li> </ul>				

(16) 歳入の確保

総括課：財政課， 税務課






市税をはじめ使用料・手数料等の自主財源確保の取組を強化し、行政運営の自主性や安定性を高める取組を推進するとともに、利用目的のない財産等の処分など、様々な歳入確保に取り組みます。






番号④⑪		市税収入等の確保		
内 容		市民負担の公平性， 行政への信頼確保， 財政基盤の強化の観点から， 市税収入等の収納率の向上及び滞納繰越額の縮減に取り組みます。		
指 標		市税等収納率	現状値 (平成30年度目標)	98.94% 他 (市県民税 現年分 他)

		目標値(令和5年度)				99.15% 他 (市県民税 現年分 他)
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	実施	実施	実施	実施	実施
	令和元年度内容	○債権確保対策委員会及び債権確保対策委員会幹事会を開催し、収納率の向上及び滞納繰越額の縮減にむけた取組を市内で連携して行う。 ○名寄せ台帳を作成し、収納率の向上及び滞納繰越額縮減に向けた取組に活用する。				

番号④②	受益者負担の適正化					
内容	使用料・手数料については、管理運営コスト等の節減に努めるとともに、市民負担の公平性の確保と受益者負担の原則に立って、その適正化を図ります。 経済的インセンティブを活用した一般廃棄物の排出抑制や排出量に応じた負担の公平化等を進めるため、一般廃棄物処理の有料化を実施します。					
指標	効果額				現状値(平成30年度)	平成30年度を基準
					目標値(令和5年度)	51,000千円 (対平成30年度)
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール	実施	実施	実施	実施	実施
	令和元年度内容	○使用料について、施設を利用される方(受益者)と利用されない方との負担の公平化を図るため、使用料の算定基準及び減免基準を調整する。 ○消費税の引上げ等に伴う使用料の見直しを実施する。				

番号④③	公有財産の有効活用					
内容	公有財産の売却、及び貸地、貸家等の適正価格による効率的な運用を図ります。					
指標	効果額				現状値(平成30年度)	—
					目標値(令和5年度)	25,000千円 (令和元年度～令和5年度の合計)
実績	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度

実施スケジュール					
令和元年度内容	<p>○公有財産の有効活用に向けた検討・実施を行う。</p> <p>○公有財産の売却，及び貸地，貸家等の適正価格による効率的な運用を実施する。</p>				

番号④④	多様な財源の確保					
内容	<p>新たな創意工夫により，事業実施のための財源（歳入）の確保に取り組めます。</p> <p>国・県支出金等については，国・県等の動向を的確に把握するとともに，国・県等に対しては，事業の必要性及びスケジュール等を適切に説明するなどして，積極的な財源確保に努めます。</p>					
指標	効果額			現状値(平成30年度)		平成30年度を基準
				目標値(令和5年度)		6,000千円(対平成30年度)
実績及び次年度の取組	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	実施スケジュール					
	令和元年度内容	○ふるさと納税，広告掲載，ネーミングライツ等による歳入確保の検討・実施を行う。				